

ステップ名称		ベースメーカーまたは電池交換を 行わない患者		基準日		1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後
		1日前	術前	術後								
達成目標		■不安を最小限にし、手術に臨める 転倒や外傷がなく安全に入院生活 が送れる	■血行動態が安定し、合併症の出 現が無い。 転倒や外傷がなく安全に入院生活 が送れる	■血行動態が安定し、合併症の出 現が無い。退院後の日常生活での注意点がわかる。 転倒や外傷がなく安全に入院生活が送れる								
達成目標												
注意事項		・常用している眼科薬に加えてレ ンドリンも併用していただきます	急患その他の事情により 遅れる場合 ございます	急患その他の事情により 遅れる場合 ございます	モニター除去可							
サイン	深夜 日勤 準夜											
投薬	オーダー	糖尿病薬、インシュリ ン注射は中 止してください。 ワーファリンは3日前 から中止し ます。 よく眠れるようにレン ドルミン（ 眠剤薬）を1錠内服し	通常内服薬服用 食事の量にかかわらず 糖尿病患者 さんは朝・昼 の血糖降下 検査前にセルシン（精 神安定剤） を服用していただきます	糖尿病薬・インシュリ ン タ方よ り再開								
注射	オーダー	抗生剤アレルギ平一問診票記入	補え込みと同側から点 滴を開始し ます。	浴室で三活付き延長ハ ーフを1本外 し退室する。 帰宅後～抗生剤投与ま での6時間	OE21g（朝）10時							
検査	オーダー	心臓の検査をさせてい ただく場合 ございます カテ前検査 （心電図・胸部レントゲン・心エ	糖尿病のある方は朝前・ 昼前・出機 前に実施します	帰宅直後に心電図をとります	循環器セット採血	心エコーをとります。						
処置	オーダー	ベースメーカーリッチェン	同意書・持参薬・問診 票の提出及 び確認をさせていただきます。	「ベースメーカー挿 入後の生活 について」のパンフ レット使用し て指導！	挿入部の観察を行う！ 不安なテープや皮膚トラブルがない か最終確認！							
		パッド付パッド（希望）ベッド上排泄 できる方（術後翌朝まではベッド上安 静） バスタバンド用意。片 腕も巻き込 むので大きめのサイ ズ。	病衣に着替えていた だきます。上 半身は病衣のみでズボ ン	帰宅時モニター装着。原則5日後ま で。	以後、ガーゼ交換不要		患者本人に手帳を渡します。もし くは 患者用ファイルに入れています。 ベースメーカー 退院指導 （臨工）					
		モニター装着	義歯やアクセサリー化 粧などはと りません									
		ベースメーカー挿入部位には電極シールは貼 らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。	ベースメーカー挿入部位には 電極シールは 貼らない。
		身体障害者申請手続き をしている か入院係に確認する	前胸部（挿入部位）清拭（電極 シール のりなどをリムーバーを使用し カテ室持参物確認 （患者バーコード用紙・カテ申し 送り									
食事	新規項目	塩分制限の食事を食べ ていただきます	カテ前の食事は半量 可。午前カテ 一朝食半量、午後カテ	1時間後より食事が可能 です。水分は帰室時から可	塩分制限の病院食を食 べていた だきます。							
指導												
安静度		医師の指示範囲内で自 由です。	重いず（またはベッ ド）でカテ ーテル室へ移動します。	ベッドで自室へ戻りま す。	6時よりトイレ歩行可 以後病棟内歩行可（検査室までの 歩行							
清潔		医師の指示があれば可 能です。		清拭可 補え込みの場 合は自己で の洗髪は不可（補え込	全身清拭		洗髪（自己での洗髪は 不可） 挿入部の上肢は1ヶ月					
確認・説明												
活動												
観察												
文書												
コメント												